

大阪市立大学・名古屋市立大学・横浜市立大学 包括連携協定趣意書

大阪市立大学
名古屋市立大学
横浜市立大学

大阪市立大学、名古屋市立大学及び横浜市立大学は、このたび、大都市圏に立地する公立の大学として、より活発な相互交流を推進するため、幅広い連携強化について合意に達した。

大阪市立大学は、日本最初の市立大学・大阪商科大学を前身とする、公立としては日本最大の大学である。都市・大阪の伝統と文化を継承し、都市の学問創造の場としてその諸問題に積極的に取り組み、その成果を市民生活に還元する「都市型総合大学」として、自由で創造的な教育と研究、高度な医療提供を行っている。

名古屋市立大学は、120余年の歴史と伝統の上に、医学・薬学・看護学という健康及び福祉に関連する学部をもつ我が国唯一の公立大学である。市民の健康と福祉の向上に貢献する大学づくり、環境問題の解決に挑戦し、貢献する大学づくりを通して、「市民の知のA g o r aとして機能し、世界に発展する大学」を目指している。

横浜市立大学は、横浜市立横浜商業専門学校（Y専）及び横浜市立医学専門学校を前身とし、横浜市内に4キャンパス、附属2病院を擁する総合大学である。「教育重視」「学生中心」「地域貢献」を大学の理念として、開国・開港の地、国際都市・横浜にふさわしく、開放的で国際性、進取性に富む国際教養大学として教育・研究・医療に取り組んでいる。

大阪市立大学、名古屋市立大学及び横浜市立大学は、三大学の理念、特色を活かした大学間連携活動を通じて、相互の教育・研究の一層の進展を目指し、地域貢献活動や産学官連携、国際学術交流その他の諸活動をより積極的に推進することにより、優れた人材の育成と真理の探求という大学本来の使命を実現し、地域社会ひいては国際社会の発展に寄与する目的のもと、ここに包括連携協定を締結する。

平成 21 年 3 月 26 日